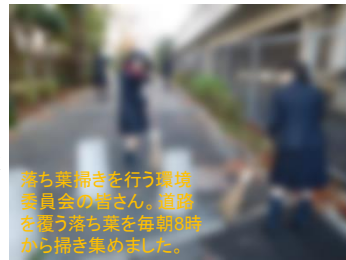


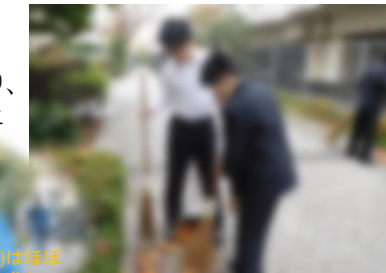
## 環境委員会 落ち葉掃き

環境委員会による落ち葉掃きが今年は11月5日(火)～12日(火)の約1週間と期末考査を挟んで11月25日(月)～12月13日(金)の3週間の合わせておよそ4週間行われました。南千住二中の校舎周辺には、多くの街路樹や樹木に囲まれた緑道などがあり、今年は暖冬で長い期間紅葉を楽しむことができましたが、落葉の期間も長く続きました。毎朝道路を覆う落ち葉を主事さんが掃き集めますが、夕方にはまた落ち葉がたまります。そこで、毎年生徒会環境委員会が委員会活動の一つとして、早朝の落ち葉掃きを行っており、今ではこの時季の風物詩のひとつとなっています。清掃は、生徒の登下校や近隣の生活道路として利用されている緑道を中心に行いました。通勤途中や朝の散歩中の近隣の方々から、「おはようございます」「いつもありがとう」「ご苦労さま」などの声を掛けられることも多く、清々しい気持ちにもなり、4週間休むことなく、元気よく清掃活動を行いました。この間に集まった落ち葉の量は、90Lのゴミ袋10個以上にも上り、校舎周辺も道路もすっきりきれいになりました。

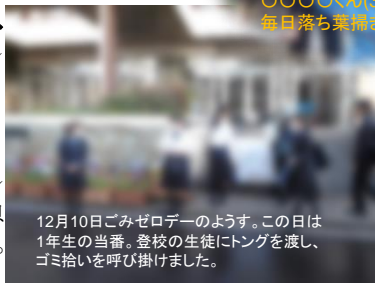
環境委員会ではその他にも雨の日以外の毎日、玄関周りの鉢植えや植栽への水やりを当番制で行っています。そして、毎月10日、20日、30日は“ごみゼロデー”として、通学路や学校周辺のごみをひろう活動や声かけを行うごみゼロ運動も実施。生徒の皆さんにとって快適で清潔な環境を目指して日々活動しています。環境委員会の皆さん、ありがとうございます。



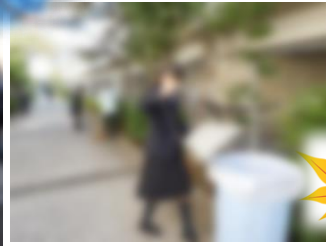
落ち葉掃きを行う環境委員会の皆さん。道路を覆う落ち葉を毎朝8時から掃き集めました。



〇〇〇くん(3-2)はほぼ毎日落ち葉掃きに参加!



12月10日ごみゼロデーのようす。この日は1年生の当番。登校の生徒にトングを渡し、ゴミ拾いを呼び掛けました。



## 健康委員会 食育推進給食

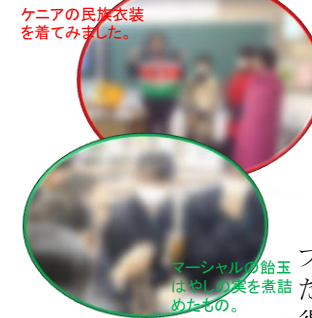


食育推進給食とは、子どもたちが食に対する正しい知識とバランスの良い食生活を身につけることを目的として、学校給食全体のさらなるレベルアップを図るもので、荒川区より給食費の補助を受けて行っています。今年**は健康委員会の皆さんが1組、2組、3組、4組のグループに分かれて、「オリンピック開催国」の料理から今回の特別メニューを考えました。**主菜部門は、1組が“イタリア・トリノのトマトパスタ”、2組が“韓国・平昌のトッポギ”、3組が“ロシア・ソチのペリメニ”、4組が“カナダ・バンクーバーのチキンウイング”。デザート部門は、1組が“ブラジル・リオデジャネイロのボンデケーキ”、2組が“ギリシャ・アテネのルクマデス”、3組が“イギリス・ロンドンのチョコチップスコーン”、4組が“中国・北京のエッグタルト”を選び、**各国の歴史や特色、食習慣などとともに、壁新聞にまとめ、11月26日(火)～11月28日(木)の3日間各学年のフロアに展示しました。**壁新聞はタブレットを使ったり、図書館で調べてわかりやすくまとめられており、休み時間になると展示のまわりは人だかりができました。友だち同士で楽しそうに、食べてみたいメニューを選び、主菜部門デザート部門それぞれに投票。その結果を健康委員会の委員長と副委員長が集計し、12月2日(月)の全校朝礼で発表しました。人気が高

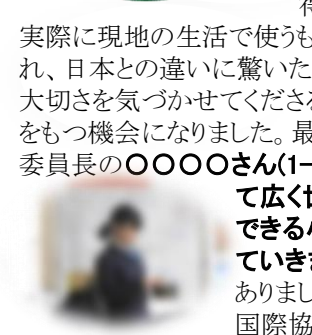
かった主菜部門の1位・2位の料理は、チキンウイング、トマトパスタ。デザート部門の1位・2位の料理は、スコーン、エッグタルトに決まりました。人気メニューとして来年1月の給食に登場します。

## 1年生 ようこそ青年海外協力隊

12月17日(火)の5・6校時に、「ようこそ青年海外協力隊」が開かれました。この会は、青年海外協力隊員として実際に国際社会で活躍・貢献した皆さんをお招きしてお話を聞き、国際交流や異文化を理解するとともに、さまざまな仕事に触れることで、進路や将来の目標を考える機会とするものです。



ケニアの民族衣装を着てみました。



マーシャルの給玉はわしの果を煮詰めたもの。

この日はケニアに2度わたり、1度目は初等教育養成学校で理数科教育に携わり、2度目は鍼灸マッサージ師として障がい者学校で指圧・あんま技術の指導者として働いた**石島 裕太さん**、マーシャルの小学校で算数や日本文化、平和学習などの授業を行った**田中 淳子さん**、ガーナの職業訓練校で手工芸を指導後、学校図書に携わった**湯野澤 いづみさん**、バングラデッシュでの浮稲栽培の指導をはじめ世界20ヶ国以上で農業や工業支援を行った**工藤 巖さん**の4人の方にご来校いただきました。皆さん、自身の持つ専門知識を駆使し、発展途上の国々の教育・産業・インフラ整備などさまざまな分野で国際貢献をしてきました。現地での衣食住にわたる生活や仕事、風土を通して得た体験談は写真や映像、実際に現地の生活で使うものに触れるなど臨場感にあふれ、日本との違いに驚いたり、異文化を理解することの大切さを気づかせてくださるもので、世界の国々に関心をもつ機会になりました。最後の全体会では、1学年学年委員長の**〇〇〇〇さん(1-4)**から「今日学んだことを活かして広く世界に目を向けて、自分たちができる小さなことから少しずつはじめていきましょう」というお礼の言葉がありました。ひとりひとりの力でできる国際協力を考えていきたいものです。



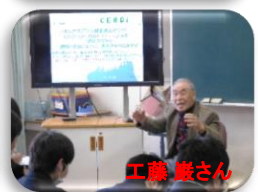
石島 裕太さん



湯野澤 いづみさん



田中 淳子さん



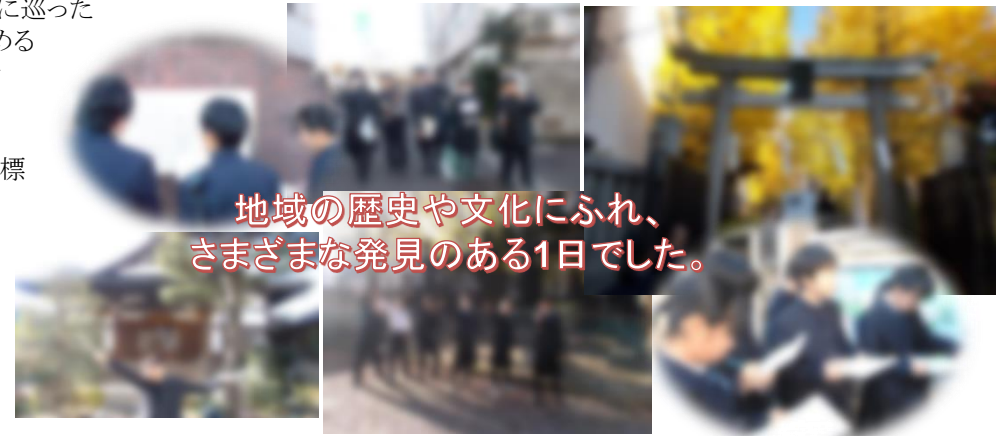
工藤 巖さん

## 1年生 校外学習(南千住地域学習)

1年生の南千住地域の校外学習が11月29日(金)の午後に行われました。あたたかな日差しと秋晴れに恵まれ、各クラス5班に分かれて、給食を食べた後チェックを受けて、全班時間通りに元気よくスタート。タブレットや南千住検定の本などを使って考えたコースをそれぞれ班ごとに回りました。素盞雄神社、円通寺、回向院、延命寺、浄閑寺、日枝神社などの寺社・仏閣やコソ通り、米倉屋敷跡の天王公園、東京球場跡地にできた荒川総合スポーツセンター、かつて千住製絨所を取り巻いていた赤レンガ塀、千住大橋などの史跡・名所をおよそ2時間かけて見学したり、調べて回りました。各班写真撮影をしたり、各地にある荒川区の名所・史跡を紹介する案内板の説明を見たり、メモを取るなどして南千住の街を歩きながら学ぶことができました。**この日街歩きを楽しんで、これまで何気なく毎日通り過ぎていた景色が、その長い歴史などに触れて特別に輝くものに変わり、南千住の街がさらに好きになり、地域に対する誇りを高めることができました。**

また、班行動では、班員ひとりひとりが写真や記録などの役割を持ち、**時間とマナーを守り、協力しあって楽しく実りある校外学習**となりました。全班時間通りに帰校し、班ごとに写真や集めた資料を使い、白地図に巡った

寺社をまとめる事後学習を行いました。自分たちの力だけで目標に向かって計画を立て実行する機会が増えてくる1年生。これからの成長が楽しみです。



地域の歴史や文化にふれ、さまざまな発見のある1日でした。